第２号様式（増減及び現在額表）

会計所属			（分類）　財産		（種類）　財産		合　計		何々部局				
区　分		数量単位	平成何年度末現在		平成何年度間増減						平成何年度末現在		備考
					増		減		差　引				
			数量	価格	数量	価格	数量	価格	数量	価格	数量	価格	
土　地		平方メートル		円		円		円		円		円	
立木竹	樹　木	本											
	立　木	立方メートル											
	竹	束											
	計												
建物	建面積	平方メートル											
	延べ面積	平方メートル											
工作物													
機械器具													
船舶	汽　船	隻											
		トン											

	艦船	隻											
		トン											
	雑船	隻											
	計	隻											
航空機		機											
地上権等		平方メートル											
特許権等		件											
政府出資等													
不動産の信託の受益権		件											
合計													

（日本工業規格B4）

調製要領

1　一般会計及び各特別会計所属別部局ごとに別葉とする。また行政財産については、その種類ごとに別葉とする。

2　区分、数量及び価格は、国有財産台帳の総括（総括を省略した場合には、これに代わるもの）によつて計上する。ただし、報告すべき年度間において増減のない部局がある場合の当該部局の増減及び現在額表には、報告すべき年度末現在の数量及び価格のみを計上することができる。この場合平成何年度間増減欄に斜線を引くものとする。

3　差引欄に差引減のある場合は、その数字の左上部に△をつける。

4　備考欄には第9項により添付する増減事由別調書のページ数等を記入する。

5　第1項により別葉とした増減及び現在額表について、第6項に定める合計表を作成する。この場合においては、合計欄に〇をつける。

6　この報告書は、索引を初葉とし、以下次の順に増減及び現在額表を編てつして、上部をとじる。

所管総計

行政財産合計

公用財産計

公共用財産計

皇室用財産計

森林経営用財産計

普通財産合計

一般会計合計

行政財産計

公用財産計

何々部局

何々部局

公共用財産計

何々部局

皇室用財産計

何々部局

森林経営用財産計

何々部局

普通財産計
何々部局
何々部局

特別会計合計
行政財産計
公用財産計
普通財産計

何々特別会計合計
行政財産計
公用財産計
何々部局
何々部局
普通財産計
何々部局
何々部局

何々特別会計合計
行政財産計
公用財産計
何々部局
何々部局
普通財産計

何々部局
何々部局

7　1冊を通じてのページ数をつける。
8　索引には、第6項に定める編てつの順序に記入する。
9　この報告書には、当該年度間における増減を別表第2に定める増減事由用語別に集計した調書にして添付するものとする。